

【広島陵北ロータリークラブ例会 卓話】

日時：平成26年(2014年)5月21日(水) 13:00～13:30

場所：リーガロイヤルホテル広島 3階 音戸の間

# 広島の未来を見据えたまちづくり

広島市長 松井 一實



# 目 次

## 1 まちづくりの基本的な考え方

真の分権型社会の実現

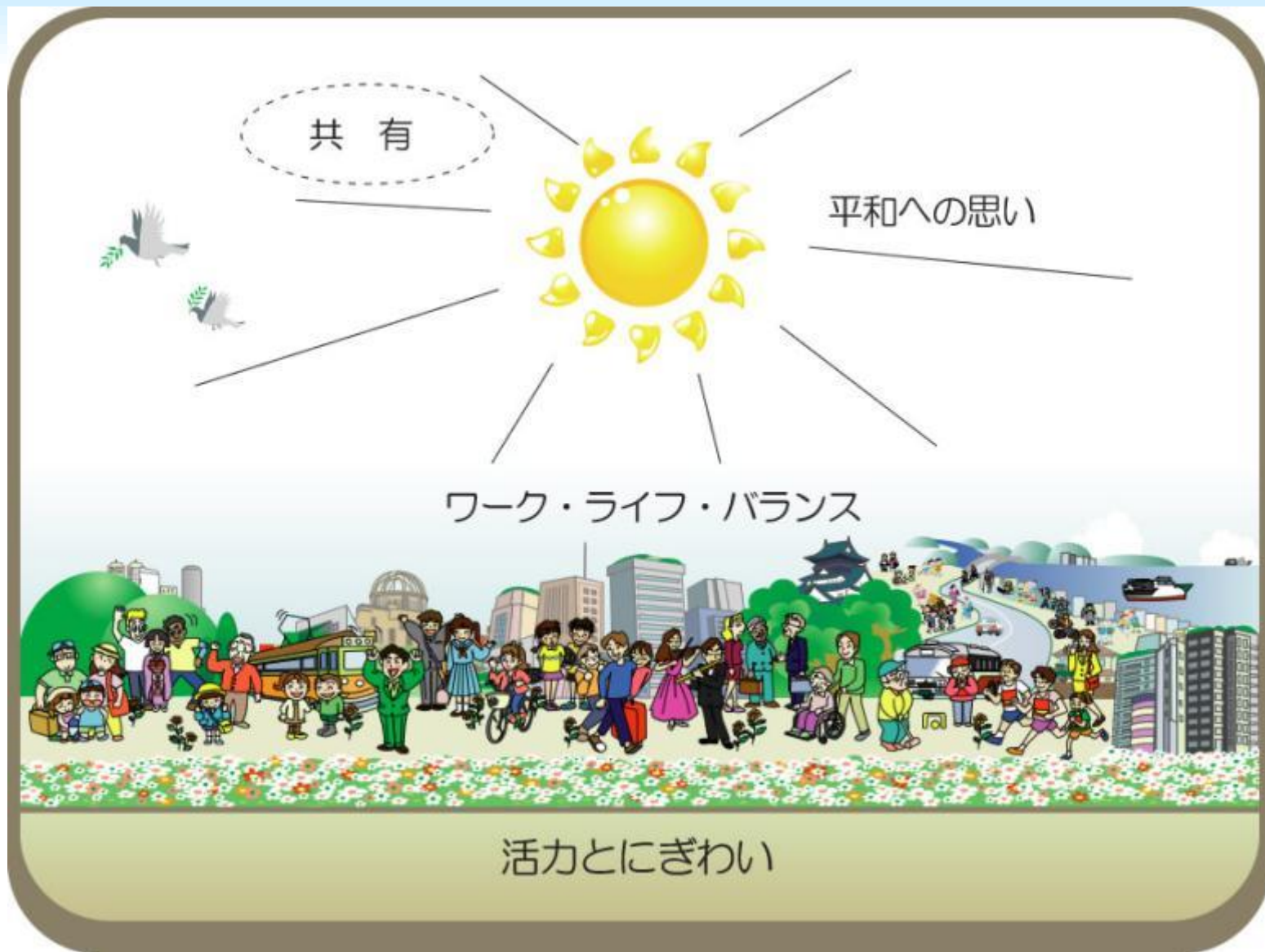
## 2 まちづくりの具体的施策

- (1) 活力とにぎわいに視点を置いたまちづくり
- (2) ワーク・ライフ・バランスに視点を置いたまちづくり
- (3) 平和への思いの共有に視点を置いたまちづくり

## 3 予算の概要

# 1 まちづくりの基本的な考え方

本市が目指すべき「まち」＝世界に誇れる「まち」



# 真の分権型社会の実現

## ～ 真の分権型社会を目指す動機 ～

### 地域コミュニティの再生

「自分たちのまちは自分たちで創る」という考えの下、自助・共助・公助の考え方を踏まえ、住民の皆さんが自ら主体的に行動

安全や安心、ゆとり、豊かさ  
を享受できるまちの実現

- 高齢者の地域支え合い
- 住宅団地の活性化
- 待機児童の解消
- 知・徳・体の調和のとれた教育の推進 など

真の分権型社会の実現

基礎自治体が力をつけることで、より一層、住民の皆さんの意向を踏まえた実践的かつ自立的な行政を展開

### 世界に誇れる「まち」の実現



# 地域経済の発展

## 地域経済の牽引力の向上

### ■ 海の玄関の整備

広島港を中心とした臨海部とその後背地を再整備。

### ■ 新成長ビジネスの育成

医療・福祉関連分野等の新製品・新技術の開発や事業化を支援。

### ■ 生鮮食料品等の円滑な流通の確保

市場を取り巻く環境の変化等を踏まえた、中央市場整備計画の検討。

### ■ 産・学・官による人材育成

きめ細やかな中小企業支援や産・学・官の連携による人材育成を実施。

## 地域経済の活動基盤の強化

### ■ 公共施設の主体的な管理

市民生活を支える公共施設について、住民に身近な本市が自ら主体的に管理。

### ■ 公共交通の最適化

都市の内外を結ぶ広域交通ネットワークの強化と都市内交通の充実。

### ■ 施設の長寿命化

経済活動を支える基盤となるインフラ資産の適切な維持保全。

### ■ 財政基盤の健全化

「選択」と「集中」の考え方の下、事務・事業の見直しに不断に取り組む。

# 2 まちづくりの具体的施策

## (1) 活力とにぎわいに視点を置いたまちづくり

### 広島駅周辺地区の整備推進

#### ■二葉の里 土地区画整理事業

(平成26年3月事業完了)

#### ■広島駅南口広場の 再整備等

南口Aブロック(エールエールA館)

#### ■南口Bブロック市街地再開発事業

紙屋町・八丁堀周辺地区との連携

#### ■南口Cブロック市街地再開発事業

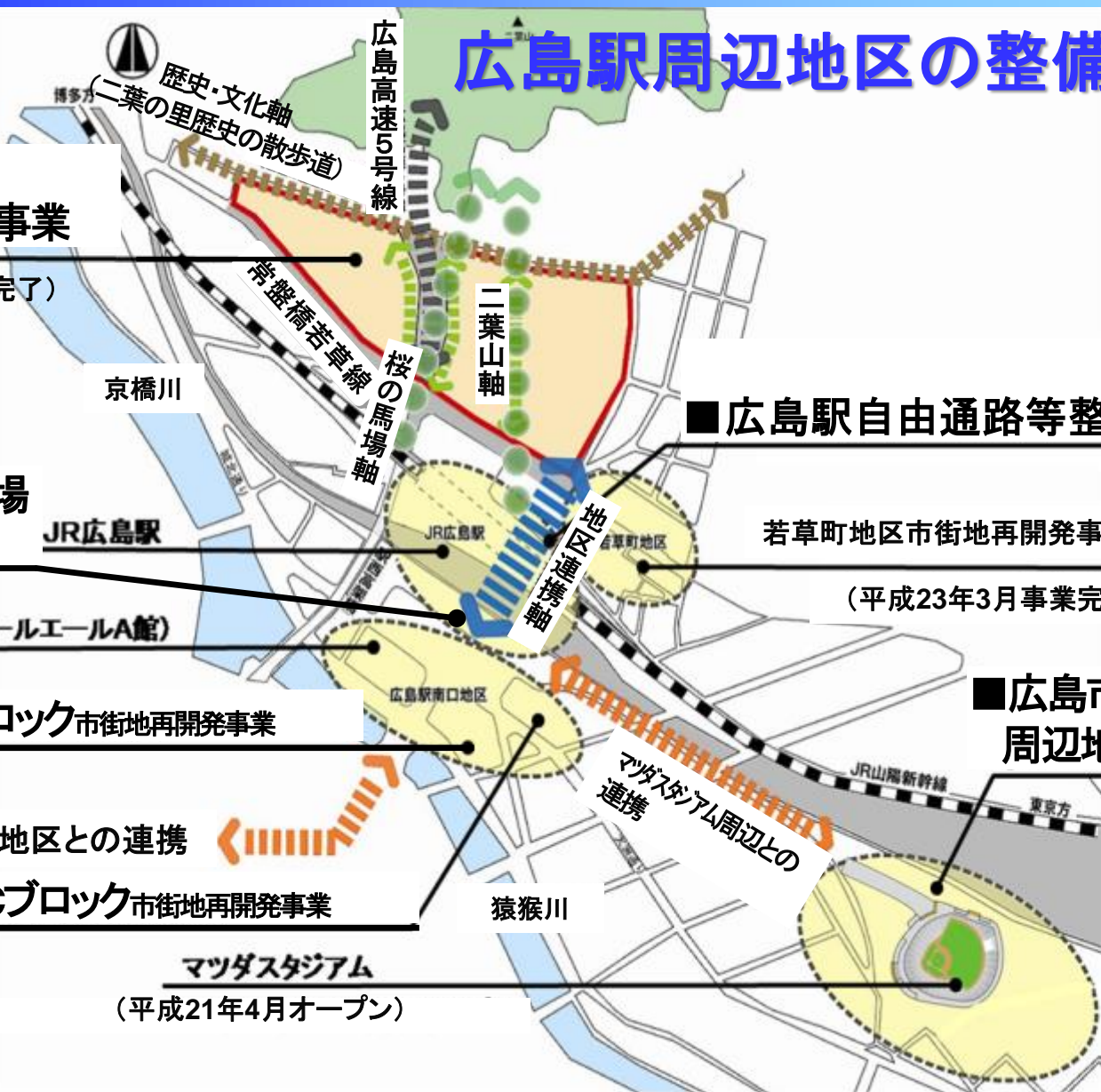
マツダスタジアム  
(平成21年4月オープン)

#### ■広島駅自由通路等整備

若草町地区市街地再開発事業

(平成23年3月事業完了)

#### ■広島市民球場 周辺地区開発



# 広島駅南口広場の再整備等ー1



# 広島駅南口広場の再整備等－2

[地元から提案のあった循環ルート]

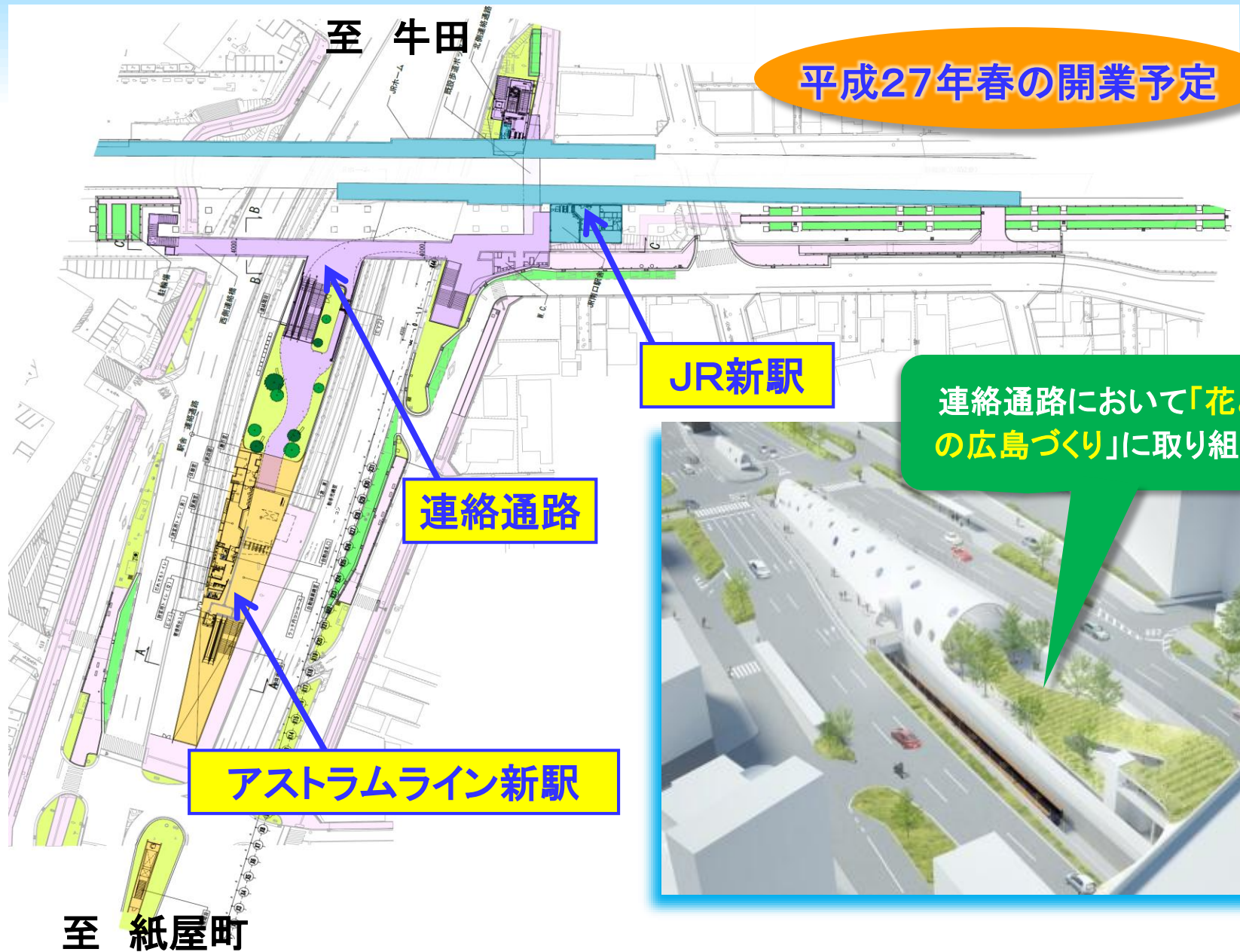


※ 地元からの提案に基づき作成



# 公共交通を中心とした都市内交通の円滑化

## ①白島新駅の整備



# ②アストラムラインの延伸計画の見直し

○「利便性とコスト節約の両立」の観点からルート・構造等の見直しを行うとともに、採算性等の検討を合わせて実施し、現時点における評価として、最も合理的と考えられるルートや構造の諸元などを盛り込んだ基本方針を取りまとめ

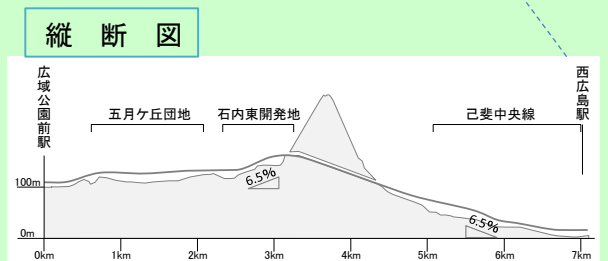
## 【延伸事業の基本方針の概要】

- 単線構造を基本。安全性の確保を前提に8%を上限とする急勾配を採用
- 延伸ルートは、現時点における評価として、まちづくりへの貢献度等の観点から右図のルートが最も合理的であることを確認
- 概ねの事業費と市の財政負担額

建設費	約570億円 (うち、市負担額 約289億円)
インフラ外部の設備更新費 (開業後30年間)	約106億円 (うち、市負担額 約66億円)

- 今後の取組
  - ・平成26年度、着手・完了時期などを盛り込んだ整備プログラムを作成
  - ・平成26年度中の議論を踏まえ、事業化の最終的な判断

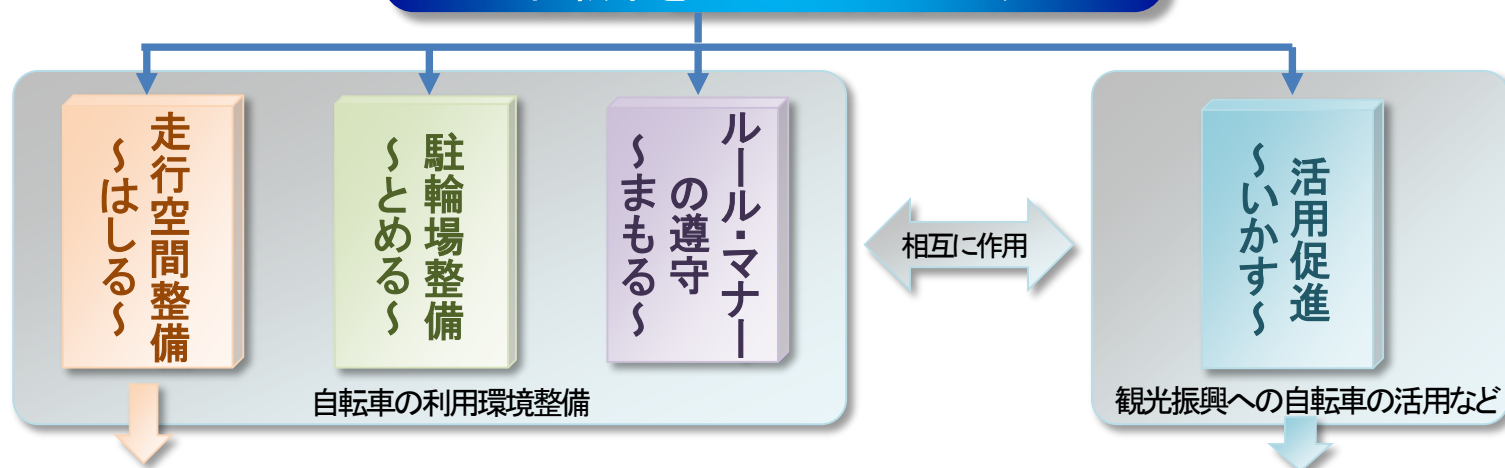
【詳細に検討を進める延伸ルートの概要】



# 自転車都市づくりの推進

「広島市自転車都市づくり推進計画」に基づき、自転車施策を総合的に推進

## 自転車を生かしたまちづくり



### 【主な取組】

- ・自転車走行ネットワークの形成  
⇒歩行者の安全を確保し、自転車が安全、快適に  
通行できるよう、車道通行を基本とした自転車走  
行空間を整備



大手町通りの自  
転車走行空間

- ・観光レンタサイクルの導入  
⇒国内外の観光客等が観光施設を快適に巡ること  
ができる観光レンタサイクルを導入



活用イメージ

# 中山間地域・島しょ部の活性化

## ＜中山間地域・島しょ部＞

市民が日常的に触れ合える豊かな  
自然が広がるエリア

■ 都市的魅力と自然的魅力を一  
体的に体感できることこそが、  
広島最大の個性であり長所

■ 中山間地域・島しょ部の魅力や  
特性を活かした活性化により、  
市域全体の活力が向上

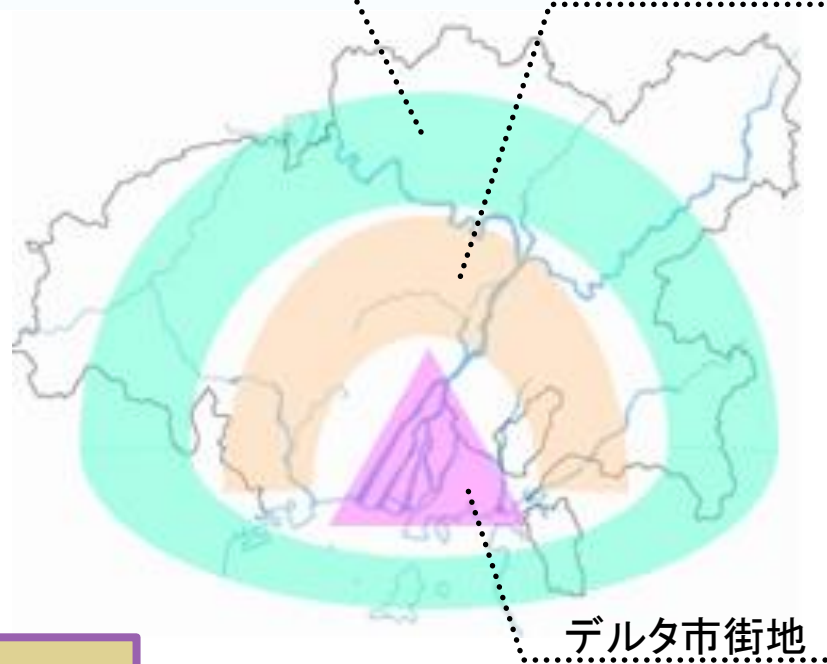
### 【重点施策】

- ◎ 定住促進のための雇用創出と地域産業の振興
- ◎ 地域活性化のための交流促進

- ・ 平成25年12月に**似島地域振興計画**を策定し、「瀬戸内しまのわ2014」と連動した「**似島 花の島プロジェクト**」などを展開
- ・ 「**湯来地区まち起こし会議**」の設置などにより、地区の活性化や情報発信を推進

中山間地域・島しょ部

デルタ周辺部



似島「安芸小富士」



## (2)ワーク・ライフ・バランスに視点を置いたまちづくり 雇用の促進

### 広島市長と厚生労働大臣との雇用対策協定に基づく取組

- ▶ 平成26年3月、事業計画（平成26年度）を策定  
生活困窮者、若者、高齢者、子育て中の方、障害者の雇用対策、誘致企業等の人材確保対策、職業訓練、看護職員及び保育士の人材確保などを広島労働局と連携して推進
- ▶ 平成25年6月、就労支援窓口の全区役所実施・対象者拡大  
これまでの2区役所（南区、佐伯区）に、他の6区役所を加え、市内全ての区役所でサービス開始  
※平成26年3月末時点実績：窓口利用者991人 うち就職決定者468人(47.2%)
- ▶ 平成25年6月、12月、広島市雇用対策協定推進会議を開催  
行政、労働者団体及び使用者団体が、本市の雇用対策等を共同で推進する体制を確立



第1回会議の様子

平成25年6月18日

## 街ナカキャリアプラザ運営事業

- ▶ 平成25年10月31日、中区基町に「街ナカキャリアプラザ」を開設  
➡ 学生等と地元中小企業の経営者等が交流し、相互理解を深める「出会いの場」を提供

### ■ 対象者

- ・ 大学等の学生、大学等既卒後3年以内の者
- ・ 地元中小企業の経営者、人事担当者、若手社員等

### ■ 実施内容

- ・ 「学生等と社会人のキャリア交流」、「就職活動ミニセミナー」、「特別セミナー」などを開催
- ・ 採用・就職に係る相談・カウンセリングを実施

- 住所 広島市中区基町12-3  
COI 広島紙屋町ビル9階

- 開所時間 月～金 9:00～21:00  
土曜 9:00～18:00

- 定休日 日曜、祝日、年末年始

- ホームページURL <http://machinaka-plaza.com/>



## 「有給長期インターンシップ」モデル事業

企業と学校との間での協定に基づき、企業において短期間学ぶ機会(一般的なインターンシップ)が学生に対して提供されているが、現在のところ期間が一週間程度と短く、企業の真の姿が学生に十分伝わらない上、インターンシップの普及は必ずしも十分に図られていない状況にある。

学生の多くがアルバイト等を通じて就業している実態があることを踏まえ、このたび、企業と学生が雇用契約を締結し、学生が実際に業務に従事しながら企業において学ぶ機会を「有給長期インターンシップ」として提供することで、就業先で学ぶ機会を増やし、雇用に関するミスマッチの防止につながるよう本事業をモデル的に実施する。

■ 参加大学 広島大学、広島市立大学

■ 受入企業等

(株)アンデルセン、西川ゴム工業(株)、(株)広島銀行、(株)フレスタ、マツダ(株)、広島市役所

■ 期 間 夏休み期間 1か月半程度 (原則、週5日勤務)

■ 実施人数 12名 (受入企業等につき各2名)

■ 実施内容

参加学生は受入企業等との雇用契約に基づき業務に従事するとともに、インターンシップであることの意義を踏まえ受入企業等から与えられた特定のテーマに関する提案を行う。また、本事業の実施に当たっては、大学で行っているビジネスマナー等の事前研修のほかに、本市が「有給長期インターンシップ」特有の事情に応じて行う研修等を「街ナカキャリアプラザ」にて行うこととしている。

## 「協同労働」モデル事業

自らが出資して経営に参画し、生きがいを感じながら地域課題の解決に取り組む労働形態である「協同労働」により、高齢者の働く場を創出する仕組みを構築するためのモデル事業を実施する。

モデル地区：安佐南区、安佐北区

### 「協同労働」プラットフォーム事業

(主な内容)

- コーディネーターの配置
- 「協同労働」の周知等を目的としたシンポジウムの開催
- 地域人材の発掘・育成
- 地域別・課題別の勉強会の開催
- 専門的な相談に応じるための専門家の派遣
- 持続可能なビジネスモデルの構築に向けた事業可能性調査の実施

### 「協同労働」個別プロジェクト立上げ支援事業

- 「協同労働」による個別のプロジェクトの立上げに要する経費に対する助成  
補助率 1/2以内 補助限度額 100万円



# 高齢者が安心して暮らせる社会の形成

## 高齢者地域支え合いモデル事業

### 高齢者の現状等

- 地域で孤立するかもしれないという不安を抱えた高齢者が約4割に
- 高齢者のみの世帯の増加に伴い、日常生活を営む上で様々な困り事を抱える高齢者が更に増加

### 高齢者の見守り活動の課題

- 高齢者の増加に対応した見守り支援の実施が困難になるおそれ
- コミュニティ意識の希薄化などにより担い手の確保が次第に困難に
- ボランティアを基本とした活動であるため、地域によって格差が生じている

### 対応等

地域全体で支え合う新たな仕組みを構築するためのモデル事業を実施  
H25 中・安佐南区 ⇒ H26 各区に拡大

- ・地域団体等が得た情報を地域包括センターに集約
- ・地域包括支援センターは集約された情報を基に地域団体等のコーディネーターの役割を担う（地域団体等に対して活動の調整や助言）

# 未来を担う子どもの育成

## (1)すべての子どもが健やかに育つための環境づくり 児童館、放課後児童クラブ(留守家庭子ども会)

子どもたちが放課後等に安全に安心して活動し、過ごせる場所として、児童館整備を進めています。また、放課後児童クラブ(留守家庭子ども会)を実施しています。

### ■ 児童館整備の推進

小学校区ごとに児童館の整備を進めています。児童館では、卓球や一輪車など身体を動かす遊びや、読書、工作、季節行事などが楽しめます。

また、児童館内で放課後児童クラブ(留守家庭子ども会)を実施しています。

平成26年度から、児童館の耐震化に着手しました。

### ■ 放課後児童クラブ(留守家庭子ども会)の提供体制の整備や質の向上

学校施設の活用等により、クラスの大規模化・過密化に対応するとともに、平成26年度から民間事業者が運営する放課後児童クラブに対する補助制度を創設しました。また、標準的な保育カリキュラムの策定を進めています。

児童福祉法の改正により、平成27年度(予定)から、対象児童が小学校6年生まで拡大されるなど、利用希望者の増加が見込まれることから、引き続き、提供体制の確保に努めます。



児童館のイメージ

平成26年度開館予定:  
伴南児童館(仮称)、大河児童館(仮称)

# (2)安心して子どもを生み育てることのできる環境づくり

## 待機児童対策

保育園の受入枠拡大のためのハード・ソフト両面にわたる総合的な対策を実施

### ■ 民間保育園整備補助

賃貸物件を活用した私立保育園の新設や分園整備、小規模改修による施設整備、私立幼稚園の認定こども園化

### ■ 認可化移行支援事業、小規模保育支援事業

認可保育園、認定こども園や「子ども・子育て支援新制度」の小規模保育事業に移行する認可外保育施設に対する支援

### ■ 受入枠拡大を支える保育士の確保対策

保育士合同就職説明会の開催、保育士等処遇改善臨時特例事業や職員研修の実施

### ■ 保育サービス相談事業

各区役所に「保育サービスアドバイザー」を配置

#### 受入枠拡大

- ・必要数  
2,080人分
- ・確保予定数  
2,470人分

平成25年4月1日から平成27年4月1日までの2か年

目標

平成27年4月1日に待機児童ゼロ

需要に応じて最適な保育サービスや空き保育園などの情報を提供



### (3)知・徳・体の調和のとれた教育の推進

「心身ともにたくましく、思いやりのある」  
子どもたちをはぐくむために

**知**

(確かな学力)

基礎・基本を確実に身に付け、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断・行動し、よりよく問題を解決する資質や能力

**生きる力**

**徳**

(豊かな心)

自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心など

**体**

(健やかな体)

たくましく生きるための健康や体力

# 主な取組

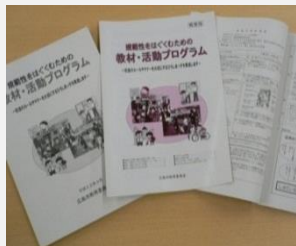
## 「ひろしま型カリキュラム」の推進

小学校5年生からの「言語・数理運用科」や「英語科」を柱とするひろしま型カリキュラムを市立の全小・中学校で実施し、言語と数理の運用能力の向上を図る。



## 「道徳教育推進事業」の実施

道徳教育の実践研究校を指定し、教材開発や指導方法の工夫改善に係る実践研究を行い、児童生徒の豊かな人間性や社会性などの道徳性の育成を図る。



外部講師を招聘した「心の参観日（道徳の授業）」を公開し、児童生徒、教職員、保護者、地域住民による意見交換を行い、道徳教育について相互理解を図る。



## 「体力向上推進事業」の実施

体力向上推進校を指定し、体育科の授業改善や体力向上に向けた取組を実施するとともに、その成果を公開授業等を通して普及するなどして、児童生徒の体力向上を図る。



## 「まちぐるみ『教育の絆』プロジェクト」の実施

モデル校を指定し、コーディネータを配置して、家庭・地域による教育支援活動や体験活動、学校による地域貢献活動を企画・調整・実施し、学校と家庭・地域のまちぐるみによる教育の充実・強化を図る。



# 公共施設の老朽化の現状

## インフラ資産

道路、橋りょうなど市民生活を支える基盤

- 築年数の経過により施設が老朽化。施設破損の事例も発生。

### 鈴が峯陸橋 コンクリート片落下事故(平成25年5月7日)



## ハコモノ資産

文化施設、スポーツ施設など  
サービスを提供するための機能が付与された施設

- 施設の老朽化が進み、近い将来一斉に更新時期を迎える。
- 少子高齢化の進展などの社会経済情勢の変化により、施設に付与した機能が市民ニーズに対応しなくなることが想定される。

# 公共施設の老朽化対策に向けた取組

## インフラ資産

⇒ 施設全体の機能維持を図るだけでなく、施設が破損した場合における周辺への安全面を考慮して、計画的に維持保全を行う必要。

## ハコモノ資産

⇒ 更新時期を迎えるに当たり、将来を見据え、まずはその在り方を検討する必要。

## 公共施設老朽化対策検討会議の設置(H25.6)

公共施設の課題に対し、有効な対策を効率的かつ迅速に対応するため、庁内横断的な体制を整備し、全庁を挙げて取り組む。  
(市長、副市長、関係局長、区長等で構成)

平成26年5月:インフラ資産維持保全計画  
(予定) (仮称)

平成26年1月:広島市ハコモノ白書  
平成27年2月:ハコモノ資産の更新に関する  
(予定) 基本方針

公共施設等総合管理計画の策定に向けて検討

# (3) 平和への思いの共有に視点を置いたまちづくり 平和宣言

## これまでの平和宣言の構成

平和への誓い

被爆の実相

核兵器廃絶に向けた訴え

被爆者援護施策充実の訴え

原爆犠牲者への哀悼の意

時代背景を踏まえた事項

被爆者の高齢化

被爆体験や平和への思いを次世代、世界の人々に共有してもらうことが重要

## 市長就任後（平成23年以降）

- 被爆の実相を重視＝被爆体験談を盛り込む
- 4年間で1つのストーリーを構築する
- 構成は変更なし

平和への思いの共有



# 平和首長会議 Mayors for Peace



- 設立 1982年
- 構成 世界158か国・地域6,035都市(2014.5.1現在)  
※加盟各都市の人口を合計すると10億人(全世界の人口の7分の1)
- 会長 広島市長、副会長 長崎市長など15市長

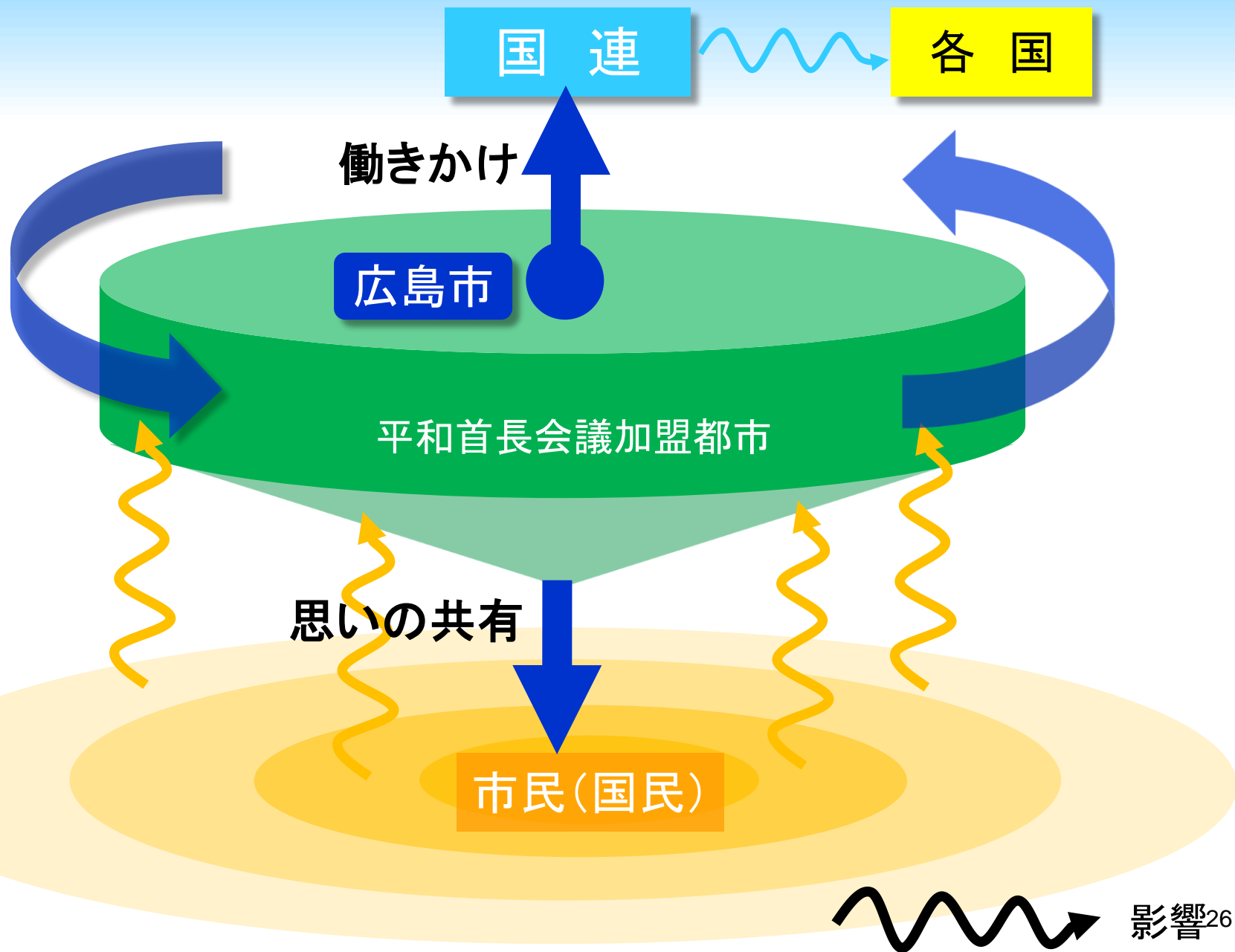
## 核兵器廃絶のための緊急行動—2020ビジョン—

- 中間目標 2015年までに核兵器禁止条約を締結
- 最終目標 2020年までに全ての核兵器を廃絶

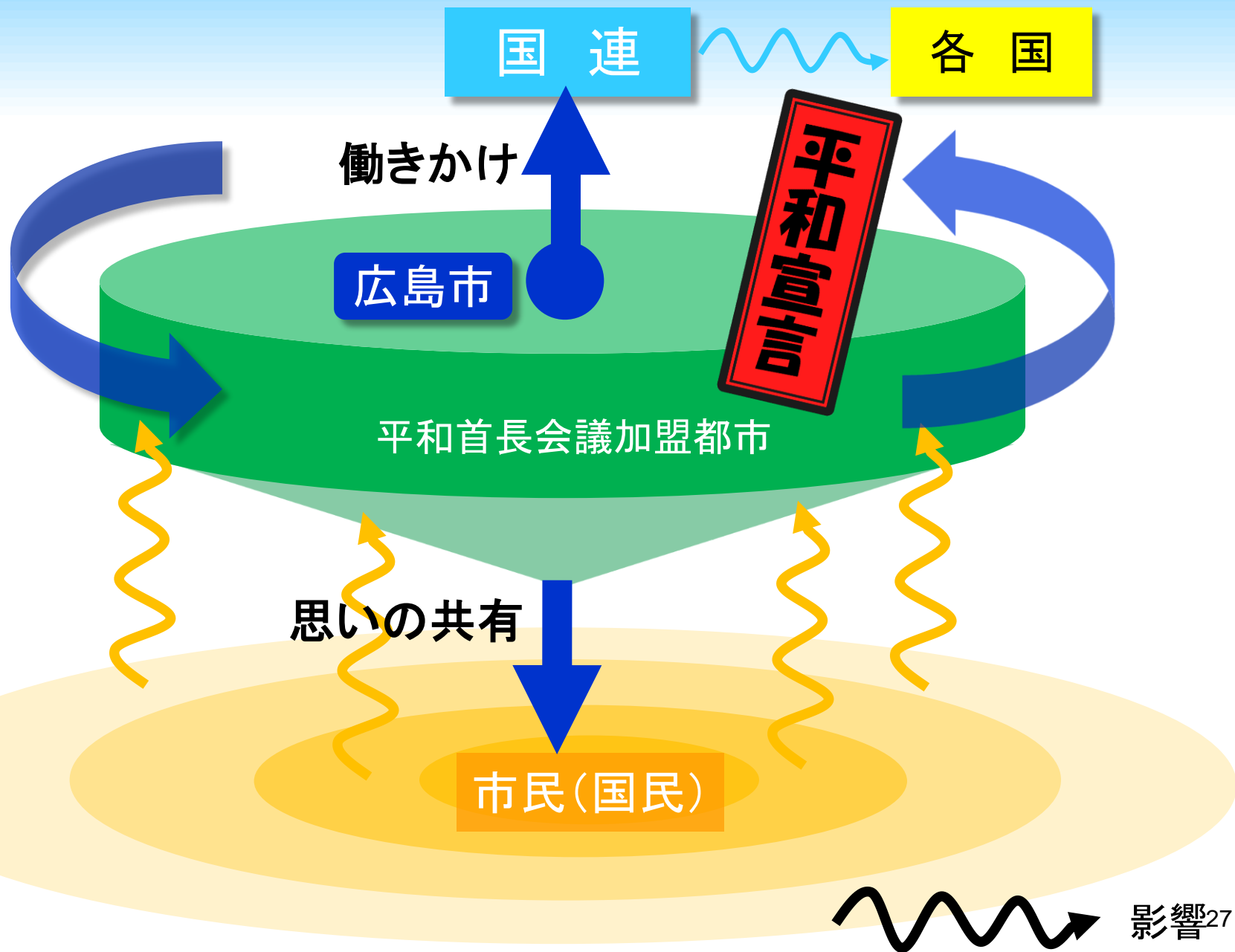
## 平和首長会議行動計画 (2013年-2017年)

- 1 加盟都市の拡大と平和首長会議運営体制の充実
- 2 核兵器廃絶の国際世論の拡大
- 3 「核兵器禁止条約」の早期実現を目指した取組の推進

# 平和首長会議の取組と平和宣言



# 平和首長会議の取組と平和宣言



## 広島の将来に向けた取組

来年(2015年)迎える被爆70周年という節目の年を、

- 原爆死没者の慰霊と被爆者の援護、被爆体験の継承という被爆都市ヒロシマの役割を再確認し、決意を新たに「平和への思いの共有」を体現する年
- これまでのまちづくりの成果を踏まえ、まちづくりの新たな一步を踏み出す年と位置付け、広島の将来に向けた取組を行う

### 取組① 被爆70周年記念事業

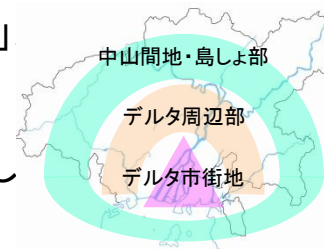
「平和都市としての求心力の向上」を目的に、被爆70周年を記念するにふさわしい事業を実施

- 被爆70年史編修発行事業の実施  
明治の市制施行から、被爆前、被爆を経て復興した広島の歴史を後世に伝承するため、関連証言、写真などの資料を織り交ぜた70年史を編さん
- 広島交響楽団特別事業「摂氏4000度からの未来」プロジェクトの実施  
原爆投下時に摂氏4000度にも達した広島の、現在と未来に向けてエールを送る新曲の作曲、演奏会での公開、CD化して世界各国の為政者等へ配布
- 猿猴橋復元事業の実施  
被爆橋の一つである猿猴橋の一部を復元し後世に伝えようという地元の取組と連携した復元事業  
など

### 取組② まちづくり先導事業

被爆100周年を見据えて目指すべきまちの姿の骨格を示し、その実現に資する事業を「まちづくり先導事業」として位置付け

- まちづくりの理念
  - 20年、30年先も、中四国地方の中核拠点都市として圏域の発展を牽引
  - 誰もが生きることの素晴らしさを心と体で実感
  - 時代を越えて「平和の象徴」、「希望の象徴」として存在
- 都市構造を生かしたまちづくりの展開  
「デルタ市街地」、「デルタ周辺部」  
「中山間地・島しょ部」という  
三つのエリアを設定  
地域ごとの機能や特色を再確認し  
磨きをかけ、地域間で交流・連携



# 3 平成26年度当初予算の概要

## 予算規模

区分	平成26年度 当初予算額(A)	平成25年度 当初予算額(B)	差引(A)－(B)	増減率 (%)
一般会計	5,855億8,075万1千円	5,697億2,689万5千円	158億5,385万6千円	2.8
特別会計	4,072億4,052万9千円	3,792億9,674万4千円	279億4,378万5千円	7.4
企業会計	1,528億7,627万1千円	1,983億2,853万5千円	▲454億5,226万4千円	▲22.9
全会計	1兆1,456億9,755万1千円	1兆1,473億5,217万4千円	▲16億5,462万3千円	▲0.1

## 市債残高見込み

区分	平成26年度末残高 (a)	平成25年度末残高 (b)	差引(a)－(b)	増減率 (%)
一般会計債	1兆1,025億4,260万2千円	1兆902億1,779万4千円	123億2,480万8千円	1.1
臨時財政対策債 残高等控除後残高	7,147億6,018万9千円	7,297億1,123万9千円	▲149億5,105万円	▲2.0

## 一般会計 歳出（性質別）

区分	平成26年度 当初予算額(A)	平成25年度 当初予算額(B)	差引(A)－(B)	増減率 (%)
消費的経費	3,499億7,643万円	3,414億6,680万2千円	85億 962万8千円	2.5
人件費	839億2,222万1千円	839億7,515万7千円	▲5,293万6千円	▲0.1
物件費	637億2,776万4千円	622億6,174万9千円	14億6,601万5千円	2.4
維持補修費	61億8,110万6千円	52億5,013万6千円	9億3,097万円	17.7
扶助費	1429億3,868万2千円	1,433億6,446万2千円	▲4億2,578万円	▲0.3
補助費等	532億 665万7千円	466億1,529万8千円	65億9,135万9千円	14.1
投資的経費	757億3,605万3千円	736億7,942万5千円	20億5,662万8千円	2.8
普通建設費	757億1,305万3千円	736億7,942万5千円	20億3,362万8千円	2.8
災害復旧費	2,300万円	—	2,300万円	皆増
その他の経費	1,598億6,826万8千円	1,545億8,066万8千円	52億8,760万円	3.4
合計	5,855億8,075万1千円	5,697億2,689万5千円	158億5,385万6千円	2.8

# 参 考

## 中四国地方の主要自治体の平成26年度予算

自治体	予算規模(一般会計)	地方債残高
広島県	9,443億円 (2.4%)	1兆3,837億円(▲2.3%)
岡山県	6,602億円 (0.6%)	9,051億円(▲2.2%)
山口県	6,533億円(▲5.8%)	8,091億円(▲3.0%)
島根県	5,272億円(▲0.7%)	6,726億円(▲1.8%)
鳥取県	3,380億円 (2.3%)	3,536億円(▲4.8%)
徳島県	4,777億円 (3.4%)	5,900億円(▲3.3%)
香川県	4,356億円 (1.9%)	5,055億円(▲1.9%)
愛媛県	6,071億円 (1.6%)	6,361億円(▲4.1%)
高知県	4,527億円 (1.6%)	5,011億円(▲0.9%)
広島市	5,856億円 (2.8%)	7,148億円(▲2.0%)
岡山市	2,807億円 (3.9%)	1,773億円 (1.1%)

(注) カッコ内は前年度比増減率

**ご清聴ありがとうございました。**

